

6 - 5 四国地方の上下変動

Vertical Movements in the Shikoku District

国土地理院

Geographical Survey Institute

四国西部地方で実施した水準測量の結果について報告する。

第1図～第5図は、それぞれの水準路線の上下変動である。

第1図、(八幡浜市－中村市)。1978年から1982年にかけて宿毛市、中村市付近で隆起が見られる。これはその前の1971年から78年の間にも同じ傾向である。

第2図は中村市から東北へ佐川町まで、第3図はそこから更に高知市を経て善通寺市に至る路線である。1978年から82年の間では、佐川町に対して中村市側が隆起し、第1図と共に四国西南部の隆起をうらづけている。第3図では、善通寺市に対して、高知市、南国市付近に著しい隆起がみとめられる。1971年から78年の間では、その最大が西南側にずれ、須崎市付近にみられた。いずれにしても善通寺市(瀬戸内海側)に対して高知市(太平洋側)の隆起はうたがない。

第4図、(今治市－善通寺市)。有意な変動は見られない。

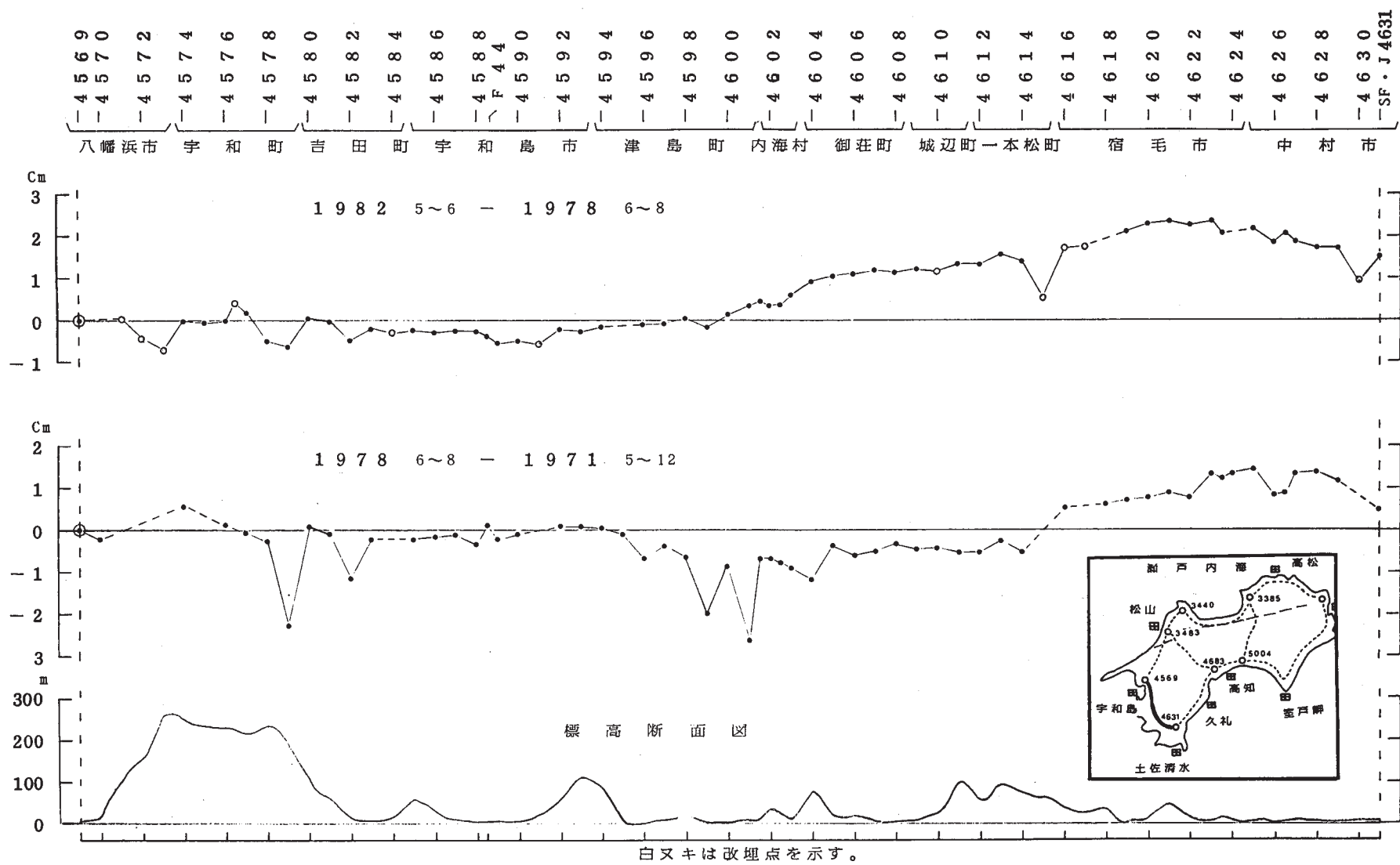
第5図、(松山市－今治市)。今治市に対して西側の松山市が隆起している。松山市、八幡浜間はほぼ上下変動はない⁽²⁾。

以上を総合すると、四国の西部は、大局的に南側が隆起の傾向にある。これは、加藤・津村による潮位記録から得られた結果とも一致する⁽³⁾。

第6図は、四国地方の各験潮場間の年平均潮位差を表わしてあるが、水準測量結果による南側隆起とほぼ同じ傾向を示している。

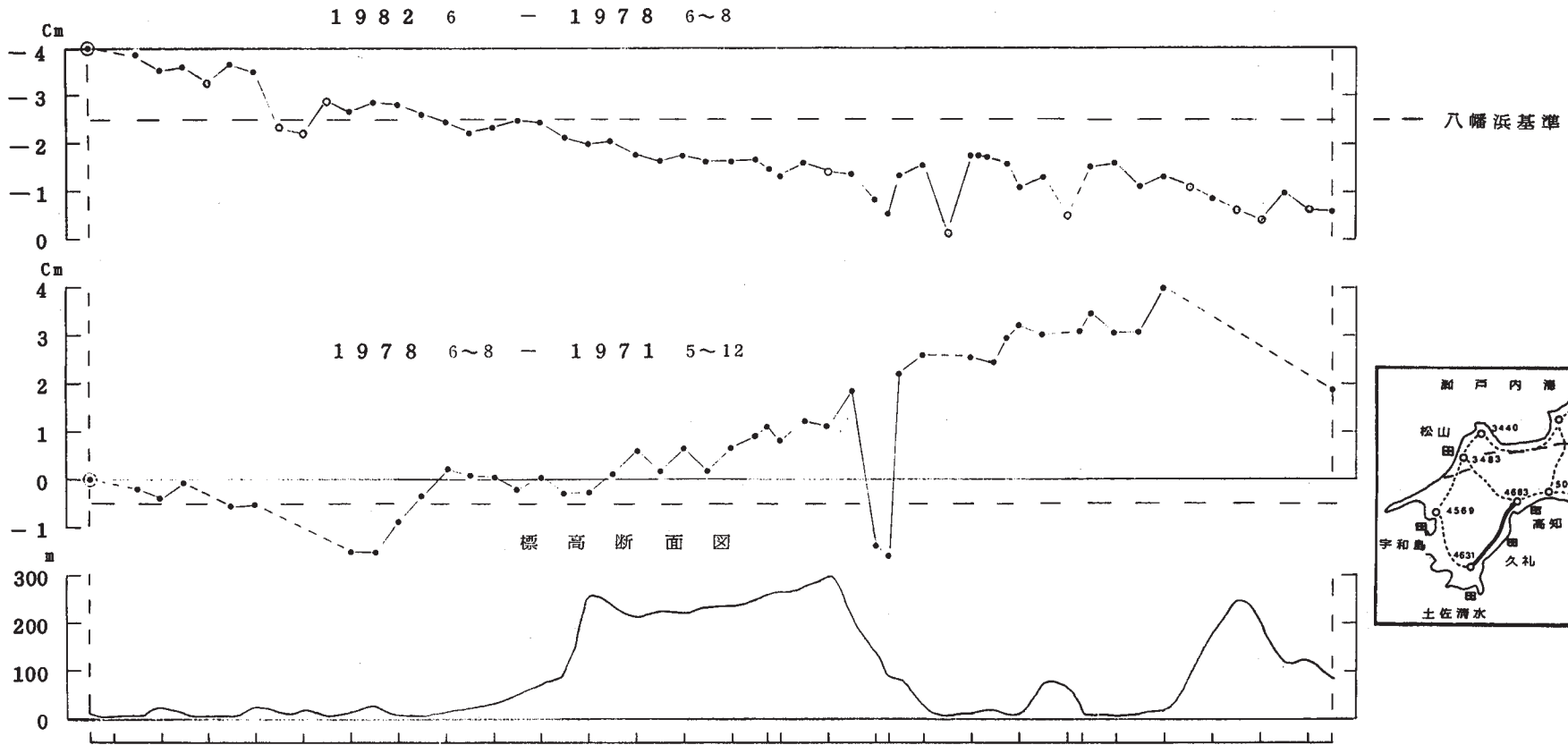
参 考 文 献

- 1) 国土地理院測地部：四国地方の上下変動，連絡会報，**24**（1980），228－231.
- 2) 国土地理院：中国・四国地方の上下変動，連絡会報，**28**（1982），306－308.
- 3) 東京大学地震研究所：潮位記録から推定された日本の地殻変動（1951年～1982年8月），連絡会報，**29**（1983），368－380.



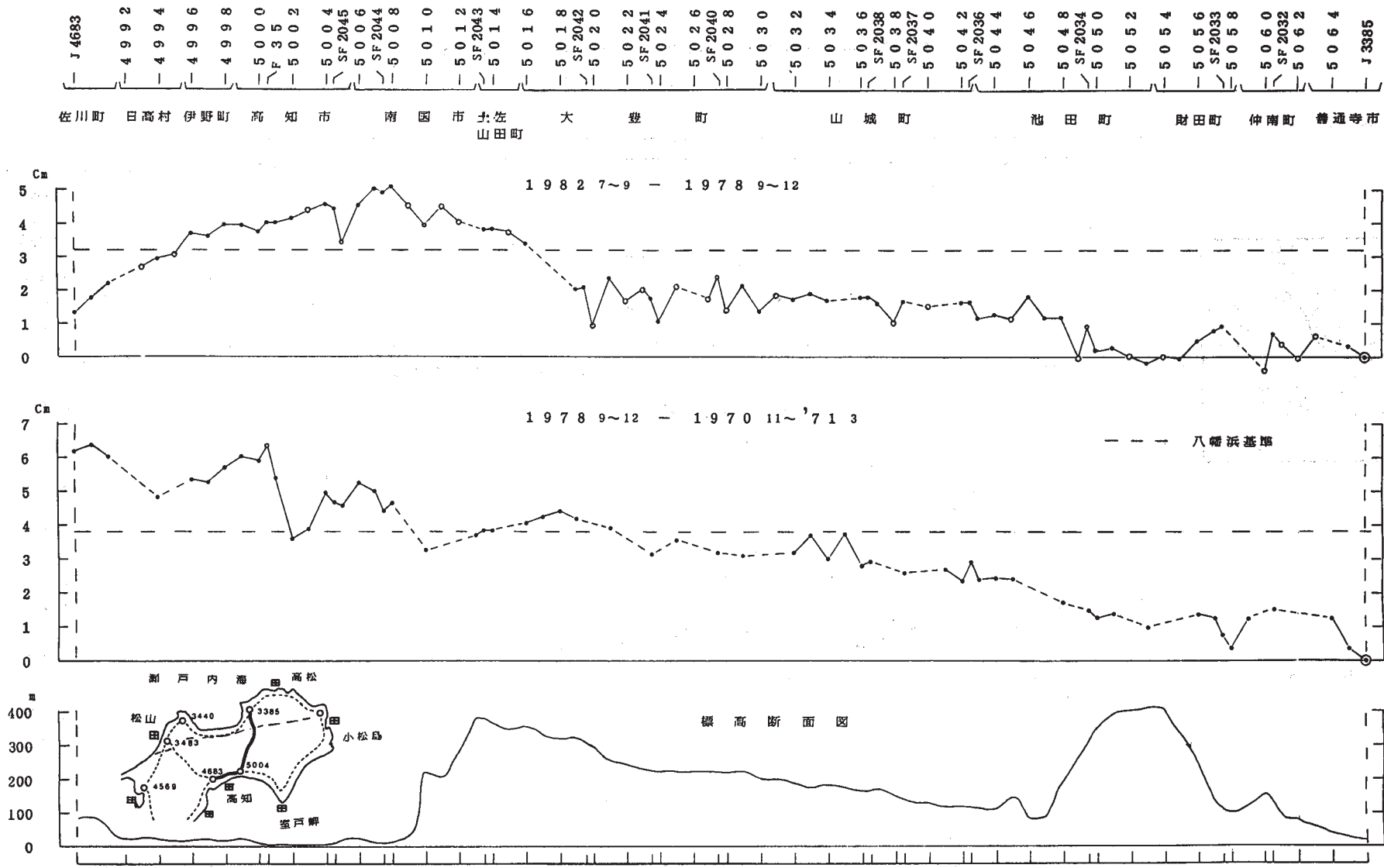
第1図 八幡浜～中村間の上下変動
 Fig. 1 Vertical movement between Yahatahama and Nakamura.

SF 4631	4 6 3 2	4 6 3 4	4 6 3 6	4 6 3 8	4 6 4 0	4 6 4 2	4 6 4 4	4 6 4 6	4 6 4 8	4 6 5 0	4 6 5 2	4 6 5 4	4 6 5 6	4 6 5 8	SF 2100	4 6 6 0	4 6 6 2	4 6 6 4	SF 2099	4 6 6 6	4 6 6 8	4 6 7 0	4 6 7 2	SF 2097	4 6 7 4	4 6 7 6	4 6 7 8	4 6 8 0	4 6 8 2	J 4683
中村市	大方町			佐賀町			窪川町			中土佐町			須崎市			佐川町														



白又キは改埋点を示す。

第2図 中村～佐川間の上下変動
 Fig. 2 Vertical movement between Nakamura and Sagawa.



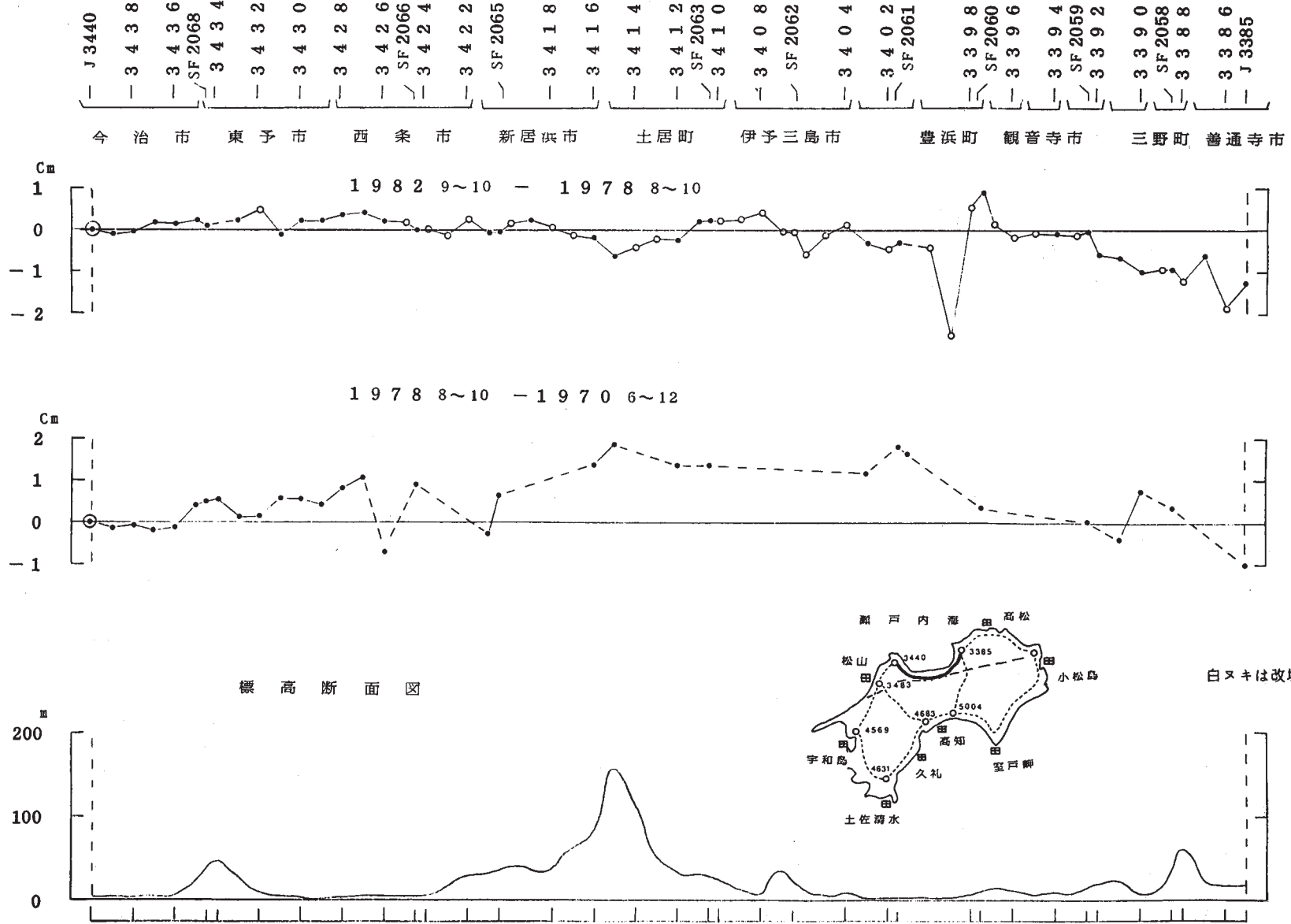
J 4683
 4 9 9 2
 4 9 9 4
 4 9 9 6
 4 9 9 8
 5 0 0 0
 F 3 5
 5 0 0 2
 5 0 0 4
 SF 2045
 5 0 0 6
 SF 2044
 5 0 0 8
 5 0 1 0
 5 0 1 2
 SF 2043
 5 0 1 4
 5 0 1 6
 5 0 1 8
 SF 2042
 5 0 2 0
 5 0 2 2
 SF 2041
 5 0 2 4
 5 0 2 6
 SF 2040
 5 0 2 8
 5 0 3 0
 5 0 3 2
 5 0 3 4
 5 0 3 6
 SF 2038
 5 0 3 8
 SF 2037
 5 0 4 0
 5 0 4 2
 SF 2036
 5 0 4 4
 5 0 4 6
 5 0 4 8
 SF 2034
 5 0 5 0
 5 0 5 2
 5 0 5 4
 5 0 5 6
 SF 2033
 5 0 5 8
 5 0 6 0
 SF 2032
 5 0 6 2
 5 0 6 4
 J 3385

佐川町 日高村 伊野町 高知市 南園市 土佐山田町 大豊町 山城町 池田町 財田町 仲南町 善通寺市

●白ヌキは改埋点を示す。

第3図 佐川～善通寺間の上下変動

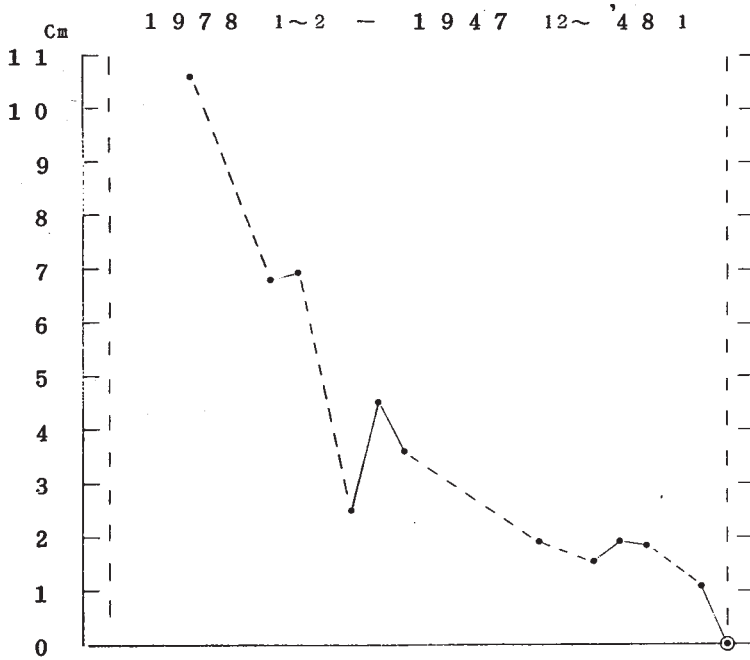
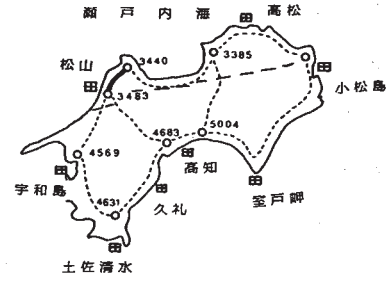
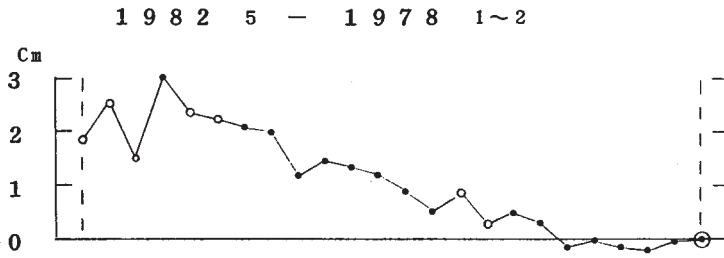
Fig. 3 Vertical movement between Sagawa and Zentsuji.



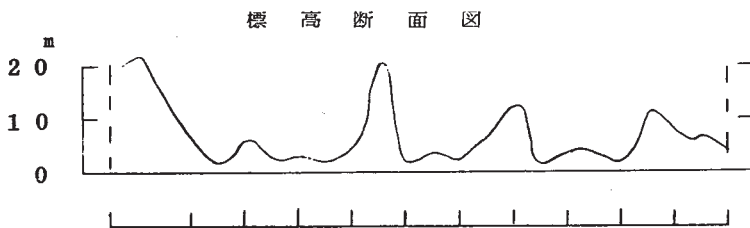
第4図 今治～善通寺間の上下変動

Fig. 4 Vertical movement between Imabari and Zentsuji.

3483	3480	3478	3476	3474	3472	3470	3468	3466	3464	3462	3440
松山市		北条市		菊間町		大西町		今治市			

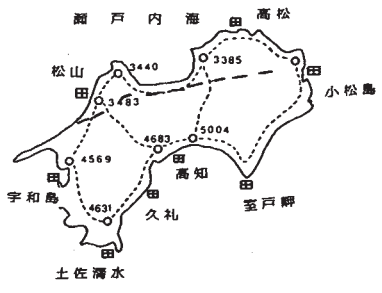
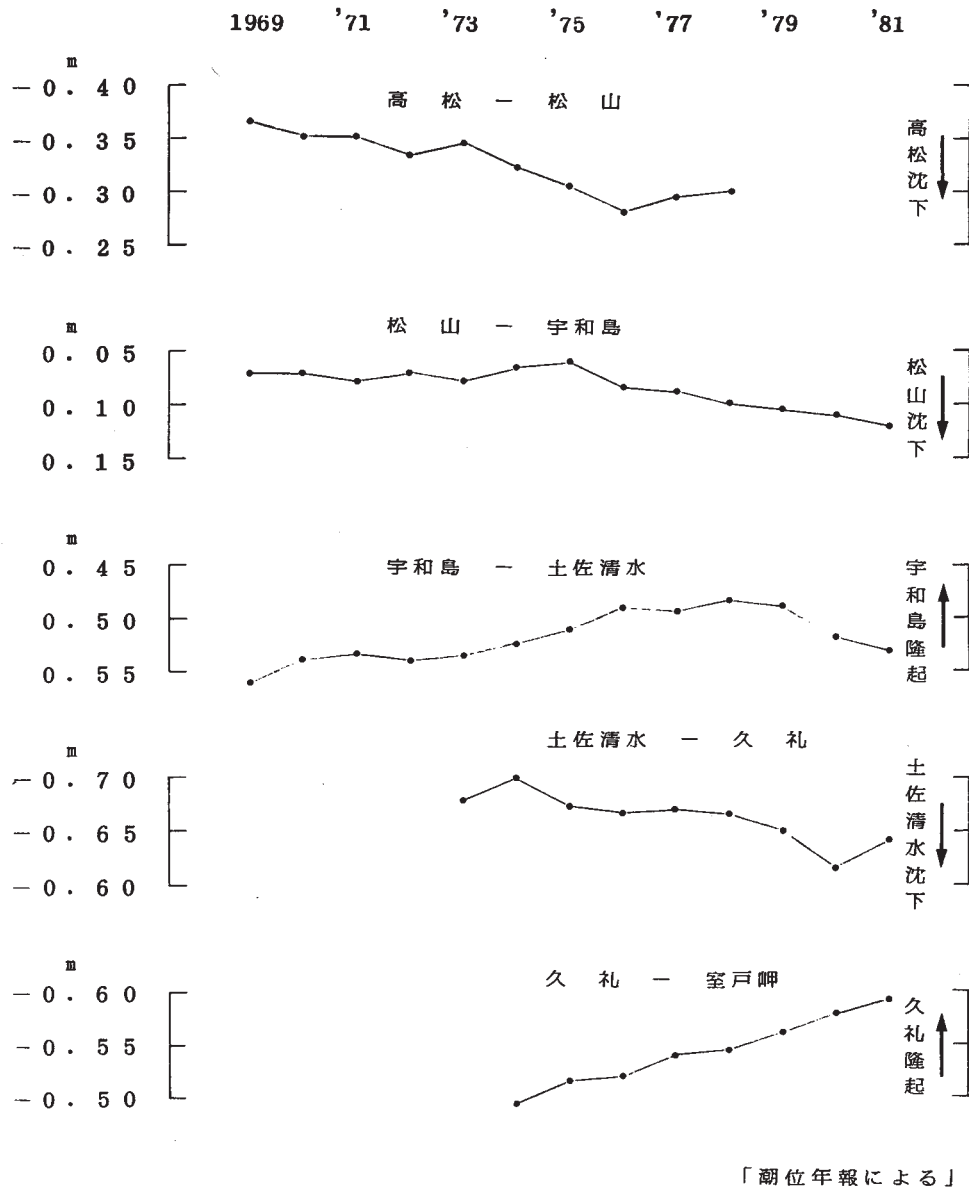


注 白又キは改埋点を示す。



第5図 松山~今治間の上下変動

Fig. 5 Vertical movement between Matsuyama and Imabari.



第6図 四国地方各験潮場間の年平均潮位差

Fig. 6 Difference in annual mean sea level from tidal station pairs in the Shikoku district.